

[情報化推進室]課 経 営 計 画 書 (総 括 表)

■事務事業の総括

No.	事務事業名	様式 区分	H27 年度計画額 (単位：千 円)		H27 年度必要人工	
			計画額	内特定財源	職 員	臨時職員
1	情報化推進事業	B	/	/	0.8	
合 計					0.8	

■特記事項

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	情報化推進室	No.	01
事業名	情報化推進事業		
総合計画の 体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類		
目的	大口町が保有する情報の電子化を推進していくことにより、職員、町民間で効率的に情報を共有できるようにし、協働と参画のまちづくりの基礎とする。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の電子化を推進する目的に、情報を保有する所管課との連携、調整、助言 ・電子機器有効活用の指導、助言 ・行政事務電子化推進を目的に、行政課電算グループとの連携 ・情報発信を目的に、地域振興課との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー法対応について行政課と連携 	
現在における経過又は課題	<p>基幹システムの機器更新（クラウド化）、及び情報系システムの機器更新（XP対応）について、情報セキュリティ強化に配慮するよう行政課と連携し予定通り終了。公式ホームページの運用について、アクセシビリティに配慮し、より多くの情報を発信するよう地域振興課とホームページ運用案を策定するよう連携模索したが進展なし。</p> <p>地域振興課とともに26年度公開型地図情報システム「大口町暮らしマップ」を構築。</p> <p>USTREAM や YOUTUBE といった動画配信システムを活用し、安価に「五条川ライブ」や議会中継等といった情報を試行的にWEB 発信。今後は政策推進課が委託する憩いの四季が発信する情報とどのようにすみ分けしていくかが課題。</p>		
平成27年度の目標又は改善策	<p>基幹及び情報系のセキュリティシステムを活用して、情報の適切な利用がなされているか、また、職員の不正アクセスが無いかが監視強化し、情報漏洩を防ぐ。</p> <p>防災マップのWeb 公開用に26年度導入した公開型地図情報システムを活用して、政策推進課と連携し、各課が持つ地図情報の情報発信を行い、住民との情報共有を進展させる。</p> <p>役場内の行政情報の電子化を進めるため、職員間の電子機器の活用のための学習会等を行政課、政策推進課と連携して実施。</p> <p>基幹、情報系等電子システムのスムーズな運用ができるよう行政課と連携。</p> <p>25年度に導入した文書管理システムの活用を行政課とともに推進し、文書管理の合理化、電子化を進める。</p>		

■作業工程（当該年度）

月	作業内容
随時	公開型地図情報システムの各レイヤーの追加、修正 アクセス状況のチェック（毎月随時に電算室にて実施） エクセル、ワードの職員間学習会の実施及び個別対応 ホームページのアクセシビリティチェック 電子システムの不具合対応 マイナンバー法対応事務の進捗状況のチェック、連携及びシステム構築、変更の調整 USTREAM や YOUTUBE へのコンテンツ作成

□3年間の目標

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 					
項目（単位）	H25 計画	H25 実績	H26 計画	H27 目標	H28 目標	H29 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
H29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・

■事業コスト

		単位	H25 年度決算額	H26 年度当初予算額	H27 年度計画額
事業費		千円			
(内特定財源)		千円			
人工	職員	人工			
	臨時職員	人工			
	計	人工			

■平成 27 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

■平成 27 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容

■特記事項

--

■ 目標又は改善策に対する取組内容

公開型地図情報システムの各レイヤーの追加、修正
アクセス状況のチェック（毎月随時に電算室にて実施）
エクセル、ワードの職員間学習会の実施及び個別対応
ホームページのアクセシビリティチェック
電子システムの不具合対応
マイナンバー法対応事務の進捗状況のチェック、連携及びシステム構築、変更の調整
USTREAM や YOUTUBE へのコンテンツ作成

■ 評価

<公開型地図情報システムの各レイヤーの追加、修正>
・町内薬局を新たに追加
<アクセス状況のチェック（毎月随時に電算室にて実施）>
・スカイシー等によりアクセス、操作状況をサンプルチェック
<エクセル、ワードの職員間学習会の実施及び個別対応>
・学習会は実施できなかったが、給食センターや人口統計などの事務にエクセルを活用していただき、適宜に相談修正等を実施。また、差引簿をデータベース化しグループウェアに掲載。
<ホームページのアクセシビリティチェック>
・随時ホームページを閲覧チェック。必要に応じ修正指摘。しかしながら、アクセシビリティ基準の改定までには至っていない。
<電子システムの不具合対応>
・随時対応。行政課と連携し、28年1月のWindows 8サポート終了に伴い、情報系端末OSを8.1にバージョンアップ
<マイナンバー法対応事務の進捗状況のチェック、連携及びシステム構築、変更の調整>
・マイナンバー施行に伴い、大口町のセキュリティポリシー等を、行政課と連携し全部改定。
<USTREAM や YOUTUBE へのコンテンツ作成>
・政策推進課と連携し、YOUTUBE に町政動画配信コンテンツ「まちの話題」を作成。
・自前の動画ストリーミングサーバ廃止に向け、YOUTUBE に「おおぐちデジタルアーカイブ」を作成し、動画を寄せ換え。
・議会質疑の USTREAM によるライブ中継を職員向けに限定し、配信開始。
・桜の開花状況をライブ配信するため、コミュニティワークセンターの協力のもとライブカメラ設置。
・公式フェイスブックを開設。掲載内容は、当面ホームページの「役場からのお知らせ」と「新着情報」の記事をリンクしていく。